

令和3年度 第3回福祉センター運営委員会会議録（要旨）

1. 日 時 令和4年2月25日（金） 午後4時00分から午後5時15分
2. 場 所 やまなみ荘
3. 出席者 会 長：久保田敏通
委 員：藤澤幸恵、望月典子、藤原良司、太田譲、小山芳孝、平田正夫
曾根原ふさ子、藤原久紀
村 長：藤澤泰彦
副村長：牛越宏通
事務局：眞島弘光（所長）、小坂部元（支配人）、牛越実（料理長）

4. 協議事項

（1）令和3年度の運営状況について

※令和3年度の運営状況（取組内容、会計状況、利用者数等）について資料により説明

問：無料入浴日の利用者数は。

答：村内無料入浴日は約80人、平日は50～60人で祝日は90人ほど。

問：食堂に立ち寄ってもらえるようなアイデアは。

答：木曜セットや総合的に入館ポイントを付けるなどで利用度をアップし、そのサービス目乳も検討していく。

問：村内無料入浴日ではインパクトがないので、26日を風呂の日にして、休憩室を限定でマッサージなどを行い、ついでに食堂を利用してもらうようにしてはどうか。

答：26日の風呂の日の語呂合わせは良いと思う。コロナ禍でマッサージは如何かと思うが、何か考えていきたい。

問：洗面所やトイレが汚かったことがあり、目安箱を設置し意見等を受け止め改善していく考えは。

答：清掃等は日に数回行っているが、目が届かないことがあり、今後気を付けて行っていく。

問：女性風呂のシャワーについて、詰まりを分解して対応しているとのことだが、体重計が傷んでいるが。

答：早急に対応する。

（2）令和4年度の運営について

※令和4年度の（事業計画、予算等）の運営について資料により説明

問：やまなみ荘を拠点としたプランを考えては。

答：生坂村を中心に、1日目は大城京ヶ倉、2日目は善光寺御開帳などの企画し、村内の名所などを含めてチラシを手作りで作成を考えている。

問：チラシに県民割りや地元割りの拡充とPRをしてはどうか。

答：信州割りスペシャルは延長されたが、やまなみ荘独自の割引を行うのは難しく、やまなみ荘は国・県の制度を活用していきたい。

問：今年は雪が降ったのでワラビが豊作ではないかと思うが。

答：ワラビなど山菜を使った生坂村らしいメニューを開発していきたい。

問：葡萄の時期に、宿泊者などに抽選で葡萄をサービスする企画はどうか。

答：以前は巨峰狩りを実施していたが、お土産プランとして取り組むことを検討したい。

(3) その他

問：入浴料金の値上げについては。

答：現在 400 円で安いと思うが、露天風呂やサウナもない。燃料高騰していることで、今後検討していく。

問：4 年度では、修繕か維持するかについてどのような方向性になるか。

答：4 年度は改築・修繕の事業を検討協議し、補助裏に過疎債を活用していきたい。

6. 閉会